

2021年度 環境ソリューション工学専攻 特別研究(修士論文) 公聴会(2022年2月18日(金)) タイムテーブル

		研究室	学籍番号	発表者	修士論文題目	主査	副査
	09:05 ~ 09:20	開 場 : Teams『環境生態工学課程』内 2021年度 修士論文 公聴会 へアクセス					
	09:20 ~ 09:25	公聴会 進行方法等 説明 (浅野)					
	09:25 ~ 09:30	開 会 の 挨 拶 (専攻主任)					
1	09:30 ~ 09:50	三木	T20M057	岩永 優希	山火事が森林生態系機能の安定性に与える影響の理論的研究	三木	宮浦
2	09:50 ~ 10:10	岸本	T20M058	喜多村 淳也	間欠電解による電解水処理プロセスの高効率化	岸本	奥田
3	10:10 ~ 10:30	遊磨	T20M060	久保 星	木津川におけるコクチバスの繁殖生態	遊磨	丸山
	10:30 ~ 10:50	休 憩					
4	10:50 ~ 11:10	遊磨	T20M062	福岡 太一	クロゲンゴロウとコガタノゲンゴロウの幼虫期における競争関係の検討	遊磨	横田
5	11:10 ~ 11:30	岸本	T20M063	三木 斗輝也	電解生成オゾン/UV処理の促進酸化処理特性	岸本	奥田
6	11:30 ~ 11:50	丸山	T20M065	渡邊 峻	環境DNA 分析の実装における問題と対策～希少種保全と水産資源管理の現場で～	丸山	山中
	11:50 ~ 11:55	閉 会 の 挨 拶					
	11:55 ~ 12:15	判 定 会 議					

(1) 1人あたりの発表の持ち時間は20分(口演:15分、質疑応答:5分)として進行します。

🔊 口演終了5分前:1鈴, 口演終了:2鈴, 質疑終了:3鈴 時間超過の際は座長の判断で打ち切ります。

(2) 発表には、pptxファイル、pdfファイルを使用できます。発表時の操作は、各自においてお願いします。

(3) 発表時における不測の事態に備えて、発表用スライド データを、当日A.M.8:30までに、『【重要】本年度特別研究(修士論文)公聴会 発表用スライド提出用プロジェクト』へ、各自アップロードをお願いします。

(4) 動作不具合の対策、特殊な発表方法の採用については、指導教員と相談の上、自己責任で行って下さい。

(5) 『環境ソリューション工学特別研究』の単位認定を求める学生は、公聴会全日程を通じて出席しなければいけません。

(6) 当専攻の教員が特に優れていると認めた発表には『ベストプレゼンテーション賞』が授与されます。受賞時に氏名公表を望まない場合は、事前に指導教員へ申し出てください。